



空き巣盗難にご用心!

6月初旬頃から安八町内で空き巣盗難被害が発生しています。

これからの暑くなる季節は、窓を開け放し、網戸のまま買い物に出かけたり、就寝することも多くなりますが、夜間の忍び込み盗難や昼間の空き巣盗難の被害に遭わないように地域で協力し注意しましょう。

安八交番では、各戸を巡回パト

ロールする際、忍び込み被害や空き巣被害に遭わないように各家庭の防犯診断を実施しています。

～日頃から防犯対策を心がけましょう～

○わずかな外出でも鍵をかけましょう

泥棒はわずかなすきでも狙っています。少しの外出でも必ず鍵かけの習慣をつけましょう。

○お隣同士、地域の目で警戒しましょう

出かけるときには、ご近所に声をかけるなど「地域の目」で警戒することも大切です。普段見かけないような不審な人や車を見たら、110番で警察に通報しましょう。

○家の周囲には、窓にあがる足場になる物を置かないようにしましょう

泥棒は侵入しやすい場所を狙っています。家の外周や窓の下など

に足場に利用されるものを置かないようにしましょう。

網戸はカッターナイフ等で簡単に切り裂けますので、窓は必ず閉めて外出しましょう。

○センサーライト、防犯カメラ等の設置も効果的です

録画機能付きインターフォンや防犯カメラ等の設置も犯罪抑止に効果的です。

夜間の車上ねらい被害防止に、センサーライト・防犯灯等、家の周囲を照らす明かりの設置も効果的です。



水の事故を防ごう

暑い夏、バーベキューやキャンプ、川遊びなど水辺で涼をとりたいくなる季節です。でも、油断は禁物。心地よさに気が緩むときに水難事故は起きます。

近所の気軽な遊び場、河川敷

晴れの日でも増水の危険性が!

河川は、町中にあっても自然を感じられる場所。広い河川敷はお

子さんにとっても格好の遊び場で、日常の行動範囲に入っていることもあるでしょう。

しかし過去には急激な増水などによる事故が発生した例もあります。訪れた場所が良い天気だったとしても、気をつけたいのは上流の天気です。前日に上流で雨が降っていた場合、増水する可能性が大いにあります。天気の変りやすい梅雨時は、特に注意したいものです。

近場の河川敷での水難事故を

未然に防ぐため

○お子さんと以下の注意点を確認しておきましょう

- ・川に行くときは必ず家の人に伝えましょう。
- ・ひとりで、また子どもだけでは行かないようにしましょう。
- ・子どもだけの時に水に入って遊ぶのはやめましょう。

- ・必ず天候を確認しましょう。前日の天気も確認してください。
- ・水かさが増えている、濁っている、流れてくるモノが多いなど、いつもと違うときは水に近づくのをやめましょう。

万が一、お子さんが溺れたり、溺れている人を見つけたとしても、一人で泳いで救助に向かうことは大変危険です。まずは付近の人に知らせて助けを求めること。そしてロープや浮き輪、長い棒などを差し出して救助したほうが確実だということを心に留めておいてください。

